

＜学校教育目標＞

- 明るく、健康な子ども
- ねばり強くたくましい子ども
- 深く考え、進んで実行する子ども
- 豊かな心をもって、仲良く協力する子ども

東小便り

いよいよ夏休み！ 学んで遊んで充実した生活を

1学期の教育活動へのご理解とご協力に感謝いたします。

明日から子どもたちが待ちに待った夏休みです。196名全員が元気に1学期を終業し、夏休みを迎えられることは大変嬉しいことです。教育活動や、子どもたちをあたたかく見守ってくださっている地域の方々、ご理解とご協力いただいている保護者の皆様、そして、関係機関の皆様に紙面をお借りしてお礼申し上げます。

1 あゆみ～学校から発行される通知表「あゆみ」には児童の活動の跡が記されています。文字での表記以外に、ABCや「O」での評価などが記録されています。4月から7月までの学校での様子や特徴をご覧いただき2学期に生かしていただければと思います。

2 挨拶・仲良く・交通安全～地域の方などから挨拶や交通ルールについてお褒めの言葉をいただき、児童の頑張りを感じました。これも家庭でのご指導あってのものです。ご協力ありがとうございました。

3 交通安全～自転車での活動が多くなる夏休み、くれぐれも交通安全に気をつけていただきたいと思います。基本はルールを守ることです。信号機遵守など交通ルールをしっかり守り、充実した夏休みになるようお願いいたします。

4 夏休み中の有意義な生活～夏休み中は家庭での生活が中心となりますが、夜遅くまで起きていると一気に生活リズムが崩れてしまいます。成長ホルモンが多く分泌される「睡眠のゴールデンタイム」は22時から深夜2時までの間だと言われています。「早寝・早起き・朝ご飯」の取組で生活リズムを整え、学習と健康な体づくりにご協力をお願いいたします。それでは8月18日、元気な姿の子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

ジャンボ毛筆講座

15日(土)、学習支援ボランティアの山本一枝さんの指導によるジャンボ毛筆講座が行われました。半紙に思いっきり太い字を書くのは結構難しく感じましたが、参加した子どもたちは集中しながら作品を仕上げていました。この日は、イギリスから親戚のところへ来ていたお子さんも参加し、初めての体験に緊張しながら取り組んでいました。



発祥の地巡り（東小地区生涯学習推進委員会）

22日(土)は、東小地区生涯学習推進委員会による「帯広発祥の地の歴史めぐりと生き物探し」が行われました。ガイドをつとめていただきました生涯学習コーディネーターの久保田弥寿雄さんの説明のもと、帯広の歴史と発祥の地の自然環境、水辺の生き物について再発見しました。当日は管理業者(株)ケイセイの皆様、帯広の森はぐくむの職員の皆様のご協力も頂きました。大変ありがとうございました。



東っ子生活リズムチェック（1回目）

6月29日（木）から7月5日（日）まで、全校児童を対象に、今年度1回目の東っ子生活リズムチェック（生活状況調べ）に取り組んでいただきました。保護者の皆様には時間などの記入の確認・お手伝いにご協力をいただき大変ありがとうございました。また、7月1日のノーテレビ・ノーゲームデーの取組にもご協力をいただきありがとうございました。昨年度から含めて3回目の実施となりましたが、回を重ねる毎に提出率が上がっています。記録の経過と変化を探り、改善と今後の課題を確認していきます。

早寝・早起き・朝ごはんについて

- ・7割の児童が21:30までに就寝していますが、一部23:00前後に就寝する児童がいます。睡眠時間は8時間～9時間の児童が多いですが、未提出者に睡眠不足の傾向が見られます。
- ・生活リズムチェックを提出したほぼ全ての児童が毎日朝食を取っています。

運動習慣について

- ・前回に引き続き、少年団や習い事、身体を動かす遊びなどで、運動時間を確保したり、自主的に筋トレやランニングに取り組む児童が多いです。
- ・運動や身体を動かす遊びなどを全くしていない児童が見られ、二極化が進んでいます。

勉強（家庭学習）について

- ・生活リズムチェックを提出する児童は、確実に家庭学習の習慣化が図られています。取組が定着してきています。ご家庭の協力があることと思います。大変ありがとうございます。
- ・未提出児童でかつ家庭学習の習慣化が図られていない児童への対策が必要です。

電子メディア（ゲーム・TV・スマホ・PC等）について ※4年生以上

- ・メディアに触れる時間を管理する習慣が定着しています。就寝時間（早寝）の改善と連動しているように感じます。
- ・メディアに振れる時間が長い児童には、家庭と協力し生活リズムを整える必要があります。

提出率が着実に向上しています。（52.6%→61.5%）規則正しい生活習慣が身につき、運動や家庭学習の取組にもはっきりと改善が見られます。次回からは内容をリニューアルし取組を行い、生活習慣の改善につなげたいと考えます。これからもご協力をお願いいたします。

いじめ未然防止のための取組（ありがとうポスト他）

本校では、前号でお伝えした道徳の取組の他、教育活動全体を通して、自己有用感や自尊感情を高めるとともに、相手を思いやる雰囲気づくりに取り組んでいます。児童会では、やさしくしてくれたり助けてくれた人に「ありがとう」の気持ちを書いてポストに入れる取組を行っています。「ありがとう」がたくさんある東小学校にしたいという子どもたちの願いです。また、各学年でいじめ防止のための標語づくりも行い、全校集会での発表や校内掲示を行い、できるところからいじめの未然防止のための取組を行っています。

